

平成15年度

# 各種会計決算を認定

第3回町議会定例会は9月10日から17日までの会期8日間で開かれ、平成15年度一般会計をはじめ、各種特別会計決算等の認定や教育委員会委員など17案件（町長提出17件）について審議が行われた結果、いずれも原案どおり可決承認されました。その主な内容をお知らせします。

## 諮問

人権擁護委員に  
柿沼昭博さん推せん

12月31日をもって任期満了となる人権擁護委員の柿沼昭博さん（67歳・江口）を再度、同委員に推せんすることが同意されました。

## 町長提出議案

教育委員会委員に  
多田暁美さん  
石塚一生さん

9月30日をもって任期満了となる教育委員会委員の多田暁美さん（59歳・上江黒）を再度、同委員に任命することが同意されました。教育委員会委員（教育長）の築比地榮さんが9月30日をもって任期満了となりますので、後任に石塚一生さん（62歳・川俣）を同委員に任命することが同意されました。



多田暁美さん



石塚一生さん

群馬県市町村会館管理  
組合規約の変更

平成16年12月5日から大胡町、宮城村および粕川村が前橋市に編入合併されることに伴い、この1町2村が合併の前日をもって群馬県市町村会館管理組合を脱退するため同組合の規約変更を行いました。

群馬県市町村総合事務  
組合規約の変更

合併等により群馬県市町村総合事務組合の組織団体再編および解散に伴い、この規約の変更を行いました。

町道路線の認定

道路利用者より要望があり改良拡幅工事を行った5路線、および新里・中谷地区の市街化区域内で宅地開発が行われ、道路が事業者より町に寄附された9路線を道路利用者の利便性向上のため町道に認定しました。

平成16年度  
一般会計補正予算

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ2、534万5千円を追加し、総額を51億7、837万4千円にしました。これは、児童手当支給対象者が就学前から小学校3学年終了前までに拡大されたことによる追加。また、群馬県より文部科学省指定事業である学校図書館資源共有ネットワーク推進事業に明和町が指定され、今後3年かけて実施される中の今年度事業



費の追加などに伴う補正です。  
（ ）は、補正後の総額

歳入  
国庫支出金 1、698万円  
（1億3、813万6千円）  
県支出金 129万円減  
（1億2、616万5千円）  
繰入金 504万3千円  
（11億1、467万6千円）  
繰越金 461万2千円  
（2億461万2千円）

歳出  
民生費 1、520万円  
（7億2、257万1千円）  
土木費 184万8千円  
（4億6、936万7千円）  
教育費 829万7千円  
（7億853万6千円）

平成16年度老人保健  
特別会計補正予算

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ780万8千円を追加し、総額を7億9、280万8千円にしました。これは、15年度実績の確定に伴い、前年度医療費の国